



病後児保育室

ひまわり

9月もまだまだ厳しい暑さが続いています。長引く暑さや、夏のたのしい思い出で「夏の疲れ」がたまりやすくなってくる時期です。休息も大切にしながら、体調を整えていけると良いですね。

8月のひまわりは、上気道炎、急性胃腸炎、気管支喘息などでの利用が多くありました。

～内服薬について～

先日、ひまわりを利用されたAさん(0歳児)。3回/日の抗生剤が処方されていたので、ひまわりに持参されました。保護者の方が「おうちではヨーグルトに混ぜたりして飲ませてみているのですが、途中でばれてしまってなかなか飲めていなくて…」と心配されているようでした。ひまわりではお猪口に粉薬を入れて、水を3滴ほど入れて混ぜて団子～ペースト状にしました。それをスプーンに乗せて口に運ぶと、抵抗なくパクッと口に入れてすぐに水分を飲むと、スムーズに内服することができました。

*薬を飲むタイミング…空腹時の方がスムーズに内服できることも多いです。食前に飲んでも大丈夫な薬か、医師または薬剤師に相談してみるのも良いかもしれません。

*内服方法の工夫

- ・水で溶かしてスポイトやスプーンで飲む
- ・ペースト状にする…スプーンの上で薬を少量の水またはぬるま湯などに溶いて、ペースト状にし、ゴクンと飲ませ、その後すぐに水分を飲ませる。

※最初に多めの水で溶いてしまうと飲み終わる前に薬の苦みが出たり、量が多くて飲みきれず薬を飲み残す可能性があるので注意が必要です。

- ・服薬ゼリーを使用する…ゼリー・薬・ゼリーとサンドイッチのようにして内服する。

費用(利用料)減免申請について

○利用料の減免期間は9月から翌年8月までの一年間が基本となります。今年8月まで減免対象の方は、9月からの減免申請が必要です。

また、今まで減免対象ではなかった方も費用減免事由に該当する世帯の方は対象となります。

○手続きおよびお問い合わせは、町田市子ども生活部子育て推進課(042-724-4468)です。